



# あさがや

## 1・2月

検索キーワードは「阿佐谷地域」  
当協議会ホームページで講座や  
イベントの最新情報をどうぞ。  
<http://www.asagaya-kyogikai.org/>

阿佐谷地域区民センター 〒166-0004 杉並区阿佐谷南1-47-17 TEL:3314-7211  
梅里区民集会所 〒166-0011 杉並区梅里2-34-20 TEL:3317-3310 阿佐谷地域区民センター協議会 編集:広報部 5,500部

### 新年あけましておめでとうございます

皆様には、つつがなく新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。  
旧年中は当協議会の各種事業も地域の皆様の暖かいご支援とご協力を賜り、  
当初の成果を挙げることができました。  
本年は阿佐谷地域区民センター開館30年を迎えます。  
本年も更に地域との密着性を高めた事業を展開してまいり所存でございます。  
相変わりがせず、ご支援ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



阿佐谷地域区民センター協議会 委員一同



フラダンス



ヒップホップ

## 見て・聴いて・食べて 参加して・楽しもう!! 2015 あさがや 区民センターまつり

2015年3月7日(土)・8日(日)



マジック



絵画



おでん



折り紙

他にも楽しいイベントいっぱい!!!

すぎなみ地域コム  
阿佐谷地域区民センター協議会サイト  
※一部の機種によっては対応していない場合があります。





報告

10月26日(日)

## 協働事業「消費者被害防止」

当センターが消費者被害防止イベントを開催し始めて4回目となる今回は、「特殊詐欺」を取り上げました。第1部は、杉並警察署生活安全課の講演、講師の軽妙な語り口から詐欺の実態を、又お馴染み三遊亭小遊三師匠が語るDVD上映から実践的な被害防止策を学びました。

第2部は日本フィルハーモニー交響楽団元楽団員の三好明子さんと大石修さんによる弦楽二重奏とトーク、68名の参加者の皆さんは大いに癒され、満足の様子でした。本イベントは地元ケーブルテレビのJ:COMが取材し、後日「ジモトビ」で放映されました。



報告

11月1日(土)

## 集団事業「コミュニティすくーる」

天候が心配される中33名が参加し、玉川上水(公園)に沿って杉並の南端エリアを散策しました。南北バスすぎ丸の発着駅の浜田山をスタートし、新宿の大名屋敷から移設した茶室林丘亭(柏の宮公園)、高井戸の地名の由来の一つの宗源寺不動堂(高井堂)、朝ドラの柳原白蓮と並ぶ大正三美人・九條武子が眠る築地本願寺和田堀廟所などを訪ねました。参加者からは、日ごろの生活区域である阿佐谷界隈から離れた地域を歩き、「すぎなみ」の理解を拡げたとの感想をいただきました。



報告

11月16日(日)

## 協働事業「防災・減災まちづくり2014 家族と歩いて学ぶ、我が家はどうするの」

震災発生時にどうしたらよいか、コミュニティの最小単位である「家族」で共有しておくことは最大の減災対策です。今回は67名の参加者が3グループに分かれ、防災拠点3か所(杉森中・杉六小・杉七小)から区民センターまで歩いて防災の視点から地域の現状を確認し、その後「家族会議のすすめ方」についてワークショップ形式にて学びました。まち歩きの際には地元町会の方の説明を熱心に聞いていた子ども達、ワークショップ時には子ども達から率直な意見が出され、大人が真剣に答えるなど、全参加者があたかも一つの家族であるかのような熱心な討議がすすめられました。



報告

12月7日(日)

## 中央線がなかったら ～見えてくる阿佐ヶ谷・成宗の古層～

当初予定していた会場が衆院選の期日前投票のため使えなくなりましたが、細田工務店に広い会場を提供していただき、当初予定の2倍近い120名の方の参加を得て無事実施することができました。講師は、NHKの人気番組「プラタモリ」などでおなじみの法政大学・陣内秀信教授。起伏に富む東京の地形に注目した街歩きの面白さ、江戸近郊農村だった阿佐谷周辺の地域構造、さらには教授が育った旧成宗の原風景などについて、熱く語っていただきました。20～80代まで幅広い年代の参加者からは、「普段気にとめずに歩いている道。今回の話を聞いてもっと注意力を持って街歩きをしてみようと思う。」等の感想が寄せられました。





## シリーズ お店の2代目・3代目 その17

入り易く・出易いお店「越後屋呉服店」(阿佐谷パールセンター商店街)

三代目 寺本正之さん(58歳)、奥様 泰子さん

四代目 寺本正典さん(26歳)



阿佐谷パールセンター商店街の阿佐ヶ谷駅寄りに創業93年の「越後屋呉服店」があります。豊島区の越後屋呉服店に勤めていた初代・寺本熊雄さんが、大正12年に新宿で呉服業を開業。戦争直後に、まだ闇市の残る阿佐谷に移り本格的に呉服・衣料品店を開業しました。闇市がなくなるのに併せてお店を拡張、お店の奥は中杉通りに面しています。現在は、二代目・道雄さんの後を継いで三代目・正之さん泰子さんご



夫妻と四代目・正典さんの3人でお店を守っています。開店当初から店名は呉服屋ですが、商品構成は呉服と洋品が半々と変っていないそうです。お店作りのモットーは「子どものオモチャ箱」のような楽しさが感じられ、お客さんが「入り易く、出易い」お店の雰囲気作りに心掛けているとのこと。お店の奥には七夕まつりで見覚えのある大きなサッカー選手の人形がありお遊び感十分です。また店内は、車椅子のお客さんにも配慮して、お客さんが歩くスペースをなるべく広くしたレイアウトになっています。

最近のご苦労は、仕入れの困難さが増していること。昔は問屋さんが売り込みに来たり、日本橋界隈へ出かければ幾らでも商品をそろえることが容易でした。「今は、3人が交替で全国各地へ仕入れに出かけなければならない状況です。」と時代の変化を語っておられました。

最近のお客さんの傾向は、浴衣など呉服を購入される若い女性層や、外国人のお客さんが増えているとのこと。まとめ買いする東洋系のお客や、何回も来店して下見をした後に購入する欧米系のお客など、外国人にとっても「入り易く・出易い」と感じるお店です。パールセンター商店街でも稀な「四代目」の正典さん、「まだまだ仕入れには苦労していて勉強中です。」と控えめの言葉の合間に自信が垣間見え頼もしさを感じました。

報告

12月6日(土) クリスマスコンサート2014

### 「心温まるゴスペルソングのコンサート」

衆院選の為、時間と会場を変更して、午後5時30分~7時30分に細田工務店の1階サロンをお借りしての開催となりました。今年はクリスマスに相応しくゴスペルソングのコンサート、出演は「麻田ゆき&ゴスペルファミリー杉並」の皆さん。かなり冷え込んだ一日でしたが、たくさんのお客様をお迎えし、会場は超満員。

コンサートは「サンタが街にやって来る!」から始まりました。皆さんの良く知るクリスマスソングとゴスペルソング、麻田ゆき先生のソロ、ゴスペルの由来などの解説を交えながら第1部を終えました。第2部はキーボードのMIDORIさんの愉快的演奏で始まり会場のお客様を巻き込んだ正に楽しいパフォーマンスで盛り上がりしました。アンコールを交え全17曲・2時間の楽しい心温まるSing-along! (演奏者と会場が一体となって音楽を楽しむ) なゴスペルソングのクリスマスコンサートになりました。





教室・講座名	定員	開催日時/場所	費用	内容	講師	締切日
子育て支援 第1回 阿佐谷 子ども音楽祭 ～みんなでつなごう 音楽の輪～	90名	27年1月18日(日) 午後2時～4時 阿佐谷地域区民センター 3階 第4・5集会室	無料	第1部:ハンドベル演奏会と合奏体験 第2部:子ども弦楽演奏会 第3部:テノール独唱と全員合唱	ハンドベルグループ 「シュガーブラム」 阿佐ヶ谷アイネピッテ 音楽教室 松原 陸氏(テノール)	当日直接
心臓病 こんな症状に要注意!	60名	2月25日(水) 午後1時30分～3時30分 3階第4・5集会室	無料	狭心症、心筋梗塞をはじめとする代表的な 心臓病は、血管の老化によって起こると いわれています。専門医がその予防法に ついて分かり易く解説します。 長寿応援対象事業	杉村 洋一(すぎむら よういち)氏 (河北総合病院 副院長)	2月5日(木)
小学生 俳句教室	15名	3月1日(日)・4月5日(日)・ 5月10日(日) 全3回 (3回参加できる方募集) 午後2時～4時 2階 第1集会室	無料	小学生を対象とした初心者向け俳句教室。 海外でも普及している日本の伝統文芸を 分かりやすく指導します。3回の講座の成 果を「子どもフェスティバル」で発表する 予定です。対象:小学生	「鷹」編集長 高柳 克弘(たか やなぎ かつひろ)氏 (協力・杉並区立 角川庭園)	2月2日(月)
「能」は日本文化の エッセンス ～その鑑賞と謡体験～	50名	2月17日(火)・3月3日(火)・ 15日(日) 午後1時30分～3時30分 3階第4・5集会室	無料	「能」の魅力、面・装束・楽器を紹介 しつつ、謡・舞の基本を体験しながら 分かり易く解説します。 長寿応援対象事業	小早川 修(こばや かわ おさむ)氏 (シテ方観世流 能楽師)	1月25日(日)
「御嶽山噴火災害活動の 記録」 ～消防署で学ぶ:AED・ 救助技術等の展示～	30名	3月4日(水) 午後1時30分～3時30分 杉並消防署会議室	無料	御嶽山噴火災害に派遣された消防隊員に よる活動状況説明(DVD放映)と、応急 救護や特別救助隊員の実技展示など。 長寿応援対象事業	杉並消防署員	2月23日(月)
「能楽」子ども体験教室 ～その成果を 神明宮能楽殿で～発表会		3月15日(日) 午前11時30分～午後1時30分 神明宮能楽殿	無料	無形文化遺産である日本の伝統芸能「能 楽」、子どもたちが5回の講座で学んで きた成果を、神明宮能楽殿で披露します。	小早川 修(こばや かわ おさむ)氏 (シテ方観世流 能楽師)	当日直接

※毎月11日発行の「広報すぎなみ」、当協議会ホームページにも講座・催し案内を掲載しています。

長寿応援対象事業と付いた講座では、参加者のうち75歳以上の方に「長寿応援ポイントシール」を配布します。

この制度についての詳細は、区の高齢者施策課 長寿応援ポイント担当 [TEL:03-3312-2111(代表)] へおたずねください。

【申込方法】◆往復はがき(1枚に1人1件)に教室・講座名、住所、氏名、年齢、電話番号を(返信用に自分の宛名を)記入し、

〒166-0004 杉並区阿佐谷南1-47-17 阿佐谷地域区民センター協議会へ。

◆締切日必着(「当日直接」を除く)。 ※抽選結果を返信します。

報告

11月13日(木)、20日(木)

杉並名誉区民・石井桃子さんの足跡を辿る

著書「ノンちゃん雲に乗る」や翻訳「クマのプーさん」などで日本の児童文学発展の大きな礎を築いた石井桃子さん。第1回目は、ドキュメンタリー映画「石井桃子さんのあゆみ」「ノンちゃん牧場のこころみ」などを制作された映像作家 森英男氏を講師にお招きし、その生涯を映像で辿りました。また、第2回目には、石井さんが荻窪の自宅に開いた子どものための図書館「かつら文庫」を訪問しました。受講者からは、「今まで知らなかった石井さんの業績を知ることができました。自分の子供時代の読書生活がいかに石井さんに支えられてきたのかを知り、大きな影響を受けていたことが分かりました。」等の感想が寄せられました。



休館日

阿佐谷地域区民センター

1月1日(木)～4日(日)・13日(火)・21日(水)・27日(火)/2月10日(火)・18日(水)・24日(火)

梅里区民集会所

1月1日(木)～4日(日)・6日(火)・20日(火)/2月3日(火)・17日(火)